

園の実例

こんな活動 しています!

保育の現場から

トリック・オア・
トリートって言いたい!

「呪文を唱えてお菓子が欲しい」という
声を受け、いつものお散歩ルートの公園
で、お菓子を持った保育者が待ち伏せ。
やりとりをし、お菓子をもらった子ども
たちの大きな笑顔!



2歳

お部屋を
ハロウィンにしましょ

「もうすぐハロウィンだから」という子
どもの声からスタート。手作り衣装にも
挑戦し、お散歩に出かけた先で、素敵な
デコレーションのおうちを発見!



2歳

ぼくも作りたい!

仮装をした写真を保育室に飾ると「作りたい!」との声。カラーポリ袋のみ用意して、
デコレーションや手法は子どもに任せます。



子どもからの提案で
お菓子入れを製作!



「絶対いいのを作るんだ!」と
真剣に取り組みました。



保育室を飾り、手作り衣装で、お
やつパーティーを開催。充実のハ
ロウィン体験になりました。



みんなであそぶ!

衣装作りはもうベテラン! なんと
保育者の衣装まで子どもが作ってく
れました。さらに、ピンポン運びや
絵合わせなど、ミニゲーム大会を開催。



年齢の枠を
超えて
触れ合う機会に

東京昭和幼稚園(東京都大田区)

縦割り保育に熱心に取り
組んでいる東京昭和幼稚園
では、毎年お菓子やさ
んごっこを中心にしたハ
ロウィン活動をしていま
す。異年齢の子どもと触
れ合うことで刺激を受け
て関心の幅が広がった
り、思いやりの心が育ま
れたり、よいことずくめ。
手あそび、製作、お菓子

3歳

5歳

楽しい!

んごっこ

くださいな!

3歳
5歳

人が1組となって園内
お菓子やさんでは「く
ださいな!」のやりとりを。教わ
る姿が微笑ましい!



キーを製作してハロウィンの雰囲気を楽しみ、
アレルギーの少ない飴を配っています。

「子どもの
「やりたい!」を
実現する」

松が丘保育園(神奈川県茅ヶ崎市)

毎年同じ内容ではなく、
「○○をやりたい」という
子どもの声に添って、子
ども主体の活動をしている
という松が丘保育園。保育
者は、時季が来ると保育室
にさりげなくハロウィンの
写真を貼るなどの簡単なき
っかけづくりをしています。
子どもから飛び出す自由な
発想をベースにすると、毎
年違った楽しいハロウィン
活動に。